



# 学校だより

令和4年度10月号

文教大学附属小学校

<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>

## 思いや考えを表明すること

～自分の思いや考えを

言葉にして表現できるって素晴らしい！～

校長 島野 歩



頬を通る風に「秋」が感じられるようになってきました。10月、神無月。少しずつ秋が深まります。

先日、2年生の女の子たちが「先生、校庭でどんぐりを見つけました！」と持ってきてくれました。見ると、それはちいさな緑の赤ちゃんどんぐり！しましま帽子（殻斗）がなんとも可愛い！この緑のどんぐりが茶色に染まるころは晩秋です。子どもたちの季節を感じる豊かな感性を大切に、「秋」の深まりを存分に共に楽しんでいきます！



過日、本校にて弁論大会が開催されました。

日々の生活の中で、子どもたちが、何を見て、何を聞いて、何を感じているのか・・・毎年、その展開は全く違います！まさに子どもたちの主張は社会背景を映し出した「鏡」のようです。だからこそ、子ども視線は鋭く、興味深い！

もしかすると、私たち大人よりも客観的に純粋な目で世の中を見ているかもしれません。

聴いていて、魅了される内容ばかりです。

自分の思いや考えを言語化できるって素晴らしい！それを他者に表明できることは、さらに素晴らしい！この感覚を大人になっても、忘れずに持ち続けてほしいと願っています。

なぜなら、一人一人考えを表明し、互いを受け入れ、高めながら、そして社会は良くなっていくものだと信じるからです。

子どもたち・・・きっと素敵な大人になります。これは確信です！

### ★ご協力ありがとうございました★

本校の代表委員会の子どもたちを中心に  
7月に実施させていただきました

ユニセフ募金

皆様のご協力のおかげで  
たくさん集まり以下の金額となりました。

集まりましたお金は

早速ユニセフ協会に

送らせていただきました。

集まった金額 **18000 円**

世界中の子どもたちが

平和のもと幸せになりますように！



# TATEWARI(縦割り)は本校の宝

## リーダーから後輩に贈るエール

9月5日(月)6日(火)は、1年生から6年生まで学校あげでの縦割り活動「TATEWARI 2DAYS」でした。6年生リーダーの取材内容をご紹介します。

子どもたちの笑顔がいろいろなところで、あふれていました。自分の意見を通すばかりでなく、思いやりをもって、ゆずったり、ゆずられたり……。だからこそ、心からの明るい笑顔が輝いていたのかもしれない。「ふるさと文教大学付属小学校」をささえる強い絆、TATEWARIは本校の宝です。

どんなことを意識しながらTATEWARIリーダーをつとめているの？

「幸せな気持ち」を6年間みんなの心の中に残していけるようなそんな「たてわり活動」の時間になるよう心がけています。私は、リーダーとしてみんなをつなげる役割であります。

ぼくがリーダーとしてみんなに優しくすることで「6年生って楽しい存在なんだなあ。頼りになる存在。」という思いをもってほしいです。そして、ぼくの存在が、みんなの力になってくれると嬉しいです。

小さい子たちがだいすきです。面倒を見るのもだいすきです。人がいやな気持ちにならないよう最低限のルールを守っていれば大抵OK！っていうのがぼくの流儀。みんなが幸せだと幸せ。



まとめるのが大変です。ちょっと目を離したすきに遊んでしまう子もいました。でもこれはリーダーである自分の責任だと思います。大変なときこそ、だれに対しても、「ありがとう」の気持ちをもっていたいと思います。



そのときの雰囲気や空気を感してもらえないときが大変です。ちゃんとしなくてはいけないときに走り回ったり。そんなときこそみんなに、いやな気持ちにさせないことがリーダーの役目だと思っています。



責任感をもって積極的に行動しなくてはいけないことが大変です。でも、積極的に行動すればするほど、そのぶん幸せが広がっていく。「ありがとう」も大げさなくらい気持ちをこめて表現していきたいです。

どんなときに「リーダーって大変！！！」って思う？



# 教育振興事業

## 教育振興事業とは……

毎年、文教大学学園・小学校にゆかりのある方  
もしくは卒業生の方にご来校いただき、現在の  
ご活躍を語っていただくとともに、子どもたちに  
「大切にしていること」をレクチャーして  
いただいています。



## \*これまでのご来校いただいた方々

文教大学なわとび世界チャンピオン 藤沢祥太郎氏

文教大学プロフットバックプレーヤー世界チャンピオン 石田 太志氏 等

文教大学附属小学校 卒業生 八幡祐成氏(東京大学 航空宇宙工学科在学)

## \*今年……

本校の教職員 戸城友梨教諭の所属する ダブルダッチチーム「MISTY」を  
お招きし、「ダブルダッチの楽しさ」について語っていただくとともに、全学年へ  
のワークショップを開催していただきました。

「ダブルダッチの楽しさ・おもしろさを日本中に広めていきたい!」という  
「MISTY」の夢の通り、チームのみなさんのダブルダッチへの情熱が、  
直球で伝わってきました。すばらしいです。こどもたちも存分に、その魅力を感じられたことでしょう。



自助・  
共助の力を  
つける！

# 防災の日 8月25日

## 「防災の日」のねらいとするところ

本校では、毎月1回の避難訓練を行っています。毎回、地震や火事、不審者対応など設定を変え想定する時間もいろいろな場面とし、いついかなる場合も災害に対応できる力をと考えています。なぜなら子どもたちに、強い「自助」の力をつけてほしいと願うからです。

一方で、われわれ教職員は、どのような災害においても、「絶対に死なせない。必ず子どもたちの生命は守る。」という覚悟と強固な組織力を持ち続けていきたいと考えます。

そこで、さらなる災害における対応の知識と組織力を培うため、「防災の日」を毎年設定しています。

自分の身を守るための知識や安全な行動について、今後も学び続けてまいります。



## 令和4年度 「防災の日」学習プログラム

- ① 「突然の雷」から身を守る大切なお話 (校長講話)
- ② いざというとき、命を救うことができるのはあなたです！ (心肺蘇生法)
- ③ 地震が起きたら、どうする？！どうなる？！ (動画での学習)
- ④ 【実践編】 食べてみよう！非常食！
- ⑤ 新聞紙1枚でなんでもできる！ (保温・スリッパづくり)
- ⑥ 水が使えなくても口腔衛生は保てるよ！ (タッピングタッチ)
- ⑦ 地震の多い日本国を知ろう！ (動画での学習)
- ⑧【実践編】 使ってみよう！消火器！

# 「防災の日」をふり返って …… 子どもの感想

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

**校長先生のお話**  
 「おはようございます」

いざという時、命を救うことができるのはあなたです!!

「AEDをもち、てきてくださいをおまひいびてゆ。」

消火器つかえるかな?  
 はいじめてあったのにできて  
 うれしかったです。

避難経路が大活躍!  
 はんぶんしをわたり、より、は  
 つくりました。

クッキングタッチ  
 あたまとかた  
 とせなかか  
 きもちがな  
 ています。

地震の多い国 日本 (動画)  
 てんこわす  
 ひびひびか  
 ているのを  
 みました。

校長先生のよはなし

校長先生の言葉では、しんかかきで自分を守る  
 しんをもつと、たまたまはあしのちをすると  
 てもたいせつお持でいいと思ひました。

心は、いそせい、

ここで、友たちが、を失、こたら、回をあん全か  
 かん、んした上、声をよびかけて、119番をよんで  
 AEDをよんで、心をつなげて、をきつては、

しんか

しんか

しんか

学習カード ※ このページは、教室での「ふりかえり」の時間に書きます。 2022年8月25日

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

**校長先生のお話**  
 「おはようございます」

いざという時、命を救うことができるのはあなたです!!

「AEDをもち、てきてくださいをおまひいびてゆ。」

消火器つかえるかな?  
 はいじめてあったのにできて  
 うれしかったです。

避難経路が大活躍!  
 はんぶんしをわたり、より、は  
 つくりました。

クッキングタッチ  
 あたまとかた  
 とせなかか  
 きもちがな  
 ています。

地震の多い国 日本 (動画)  
 てんこわす  
 ひびひびか  
 ているのを  
 みました。

防災の日 学習カード ※ このページは、教室での「ふりかえり」の時間に書きます。 2022年8月25日

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

防災の日 学習カード ※ このページは、教室での「ふりかえり」の時間に書きます。 2022年8月25日

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

防災の日 学習カード ※ このページは、教室での「ふりかえり」の時間に書きます。 2022年8月25日

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

「生き強く、避難を学ぶことができたでしょうか。本日の学びをふり返って感じたこと、考えたことを書きましょう。」

「より早くすることができたら、〇をつけていきましょう。空欄には、それぞれの絵解で学んだことをメモしてください。」

# 10月の行事予定



| 日  | 月            | 火                         | 水                           | 木                                 | 金                          | 土                |
|----|--------------|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------------------|------------------|
|    |              |                           |                             |                                   |                            | 1<br>都民の日        |
| 2  | 3<br>避難訓練    | 4                         | 5<br>第5回学校説明会<br>(B時程2校時下校) | 6<br>授業参観<br>3年歯みがき授業<br>4年ユニセフ授業 | 7<br>授業参観<br>5, 6年ファミリールール | 8<br>父母の会バザー     |
| 9  | 10<br>スポーツの日 | 11<br>第1回入学願書<br>受付開始(郵送) | 12<br>お会式<br>5年 社会科見学       | 13                                | 14<br>5・6年<br>時事問題対策講座     | 15<br>休業日        |
| 16 | 17<br>創立記念日  | 18<br>第一回面接開始             | 19                          | 20                                | 21<br>1年 生活科見学             | 22<br>休業日        |
| 23 | 24           | 25<br>5-2研究授業             | 26                          | 27                                | 28                         | 29<br>4年 水道キャラバン |
| 30 | 31           | B時程4校時                    |                             |                                   |                            |                  |

## 10月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子ハケ条 第五条 めんどろなことを後回しにしないこと。〉**

- ◎ 学校やクラスのことを大切にしよう
- ◎ 登下校のルールやマナーを守ろう
  - ・登下校で周囲に迷惑をかけない。・トイレの使い方を見直す。
  - ・みんなで使う場所をすみずみまできれいにする。・場所や天候を考えた遊びをする。
  - ・ハンカチとちりかみを身に付け、手洗いがいをする。
- ◎ コロナが日常にある生活 〈文責：教頭 田中 宏一〉



『ひとりひとり違う、パーソナルスペース』

1966年、アメリカの文化人類学者のエドワード・T・ホールは、対人距離を4つのゾーンに分けました。本人に近い方から45cmまでの密接距離(英: intimate distance)、45cm~120cmの個人距離(英: personal distance)、1.2m~3.5mの社会距離(英: social distance)、3.5m~7mの公共距離(英: public distance)です。最近よく耳にする2m離れて話をするソーシャルディスタンスはこの社会距離を目安にしているのだと思います。

パーソナルスペース(英: personal-space)とは、他人に近付かれると不快に感じる空間のことで、パーソナルエリアとも言われます。この空間は相手によって変わる距離ですが、コロナ禍によってより不快に感じる距離は大きくなっているように感じます。

さらに、このスペースは一人一人違います。私も、朝道路に立っていて感じる場合があります。自分自身は気にならなくても、相手に不快な思いをさせないよう、間隔をとるように心がけています。

みなさんの近づかれると不快に思う、パーソナルスペースはどれくらいでしょうか、一度考えてみることもいいかもしれませんね。そして、周りの人は違うこともあることを少し考えて、みんなが気持ちよく学校生活を送れるといいですね。もちろん、マスクをきちんとするマナーも忘れずに！

【参考：ウィキペディア フリー百科事典より】



### 車での送迎時の停車位置につきましてのお願い

毎日、車での送迎時の停車位置につきましては、ご協力いただきありがとうございます。ご近隣の方も含めまして皆さんが気持ちよく安全に通行できています。学校の前の橋の補修工事が始まりました。トラックも増えてきています。重ねてのお願いになりますが、車の停車位置につきまして、**交差点付近、車の出入り口付近、玄関の前には停車されませ**